

足：病後児保育とは、病氣回復期にあるが、保育園などに預けるまでに完治していない児童を預かる施設)



病後児保育施設(宮崎市)

答 町長 必要としているが、看護士の確保などが必要であり、厳しい財政状況下での対応であると認識している。今後保護者のアンケートなども取り入れ検討していきたい。

問三 今後ますます進んでいく少子化対策は、高齢化福祉政策と両輪で進まないといかないと考え、生み育てる親の意識も重要だが、地域や会社など社会全体で取り組んでいくことが望ましいと考える。産休後に復職できるように継続的雇用ができる環境が必要と考える。今県では仕事と家庭の両立応援宣言の企業・事業所を募集し登録し、社内において子育てしやすい環境を作るように進めている。上司はもとより同じ従業員同士が、学校行事などへの参加や介護の為に、休みやすい環境を作っていくことが課題と考える。川南の事業所における子育て支援の実態は？

答 町長 町内にある企業で現在託児所などがある会社は無い。国・県も対応しているのので、今後情報の提供などをしていきたい。

問四 職員の意見やアイデアなどどのようなにあがっているか？町長と直接話し合う場があるのか？

答 町長 直接的には上がってはこないし、話し合う場はないが、各課において事業を円滑にするよう意見交換をしている。またアイデアがある場合は課長をとおり、課長会において聞いている。

問五 集中改革プランにある「町民提案制度の実施」とあり、町のホームページにご意見箱があるが、それ以外で町民の声を取り上げることが出来るか？また職員における接遇はどのように取り組まれているか？

答 町長 区長会を通して常に意見を吸収している。接遇においては採用年度に二回行っている。



川南の教育は

米山 知子

問一 四月二十四日に実施された全国学力調査の結果について、調査から半年もたつての十月二十四日によるやく公表されたが、川南町の子供の結果はどうであったか？

答 教育長 教科に関する調査では、小学生では全国と比べても良好であったが、中学生は全国状況には達していない。生活習慣や学習環境等に関する調査では、全国と比較して小学生、中学生ともに良好であった。町としてのまとめはまだできていないが、各学校での分析後、町として取り組んでいかなければならないことなどをふまえ、各学校で具体的な取り組みをお願いしたい。

問二 学校内での全面禁煙について、六月の一般質問の回答では、学校現場との意見交換などを行い、早い時期に望ましい方向に進めていきたいとのことであったが、その後の経過は？

答 教育長 喫煙をする教職員との話し合いは持っていないが、校長会や教育委員の会などで協議した。来年度から、生徒が校内にいる時間は、教職員に対して禁煙の徹底の協力をお願いし、経過をみながら、全面禁煙へすすめていきたい。

問三 農業の活性化や農家の所得を増やすために、川南産のもので加工品を作り、特産品を増やすような考えはないのか？そのため、町が加工場を作る事はできないか？また、現在、町で開発に取り組んでいる加工品はどのようなものがあるのか？



川南の冬を食べる会(認定農業者協議会主催)